

様式（第7条関係）



令和 6年 3月 15日

伊那市議会議長 白鳥 敏明 様

会 派 名 平成クラブ

経 理 責 任 者 原 一馬



令和5年度 政務活動費収支報告について

伊那市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項の規定により、別紙のとおり令和5年度政務活動費収支報告書を提出します。

(別紙)

令和5年度 政務活動費収支報告書

会派名 平成クラブ

1 収 入

政務活動費 720,000 円

銀行預金利息 1 円

2 支 出

(単位：円)

項 目	金 額	備 考
調査研究費	720,001	令和5年平成クラブ行政視察
研修費		
広報費		
広聴費		
要請・陳情活動費		
会議費		
資料作成費		
資料購入費		
人件費		
事務所費		

3 残 額 0 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載してください。

各項目に該当する内容については、参考として裏面に掲載してあります。

令和5年12月28日
会計 原 一 馬

[illegible]

0000-6143

2023年10月 9日月曜日

領収証
様

①

平成くらぶ

¥7,470-

(消費税等 ¥553)

但し、

御菓子司越後屋

長野県伊那市荒井3473

TEL 0265-72-2512

担当者

*保管上のお願い

財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

領収証No

領収書

No. 00000000

2023年10月10日

②

平成くらぶ

様

消費税 8/8 円を含む。

¥9,000-

但し

御食事代

として上記正に領収いたしました。

ISHINOMAKI
GENKI ICHIBA

宮城県石巻市中央二丁目11-11
TEL 0225-98-5539

T5370001088997

※財布等にはさんで保管戴く場合は、印刷面を内側に折る保管をお願いいたします。

Thank You Very Much

ご利用ありがとうございました。

株式会社阿部長商店
登録番号T1370501000007
気仙沼いちば寿司
宮城県気仙沼市魚市場前7-13
TEL 0226-25-7868

2023年10月11日(水)12:21 #000001
009606 7597

1名
外10 250円
外10 980円皿
(6個 x @1,180)

小計 ¥10,080
(外税10%対象額 ¥10,080)
外税額 10% ¥1,008
買上点数 7点

合計 ¥11,088
お預り ¥11,100
お釣り ¥12
(内消費税等 ¥1,008)

※は軽減税率対象です



③

領収証

平成くらぶ

様

No.

④

★ ¥27,000-

但 御飲食代

(お料理)

令和5年 10月 11日 上記正に領収いたしました

内訳	税率	金額(税抜・税込)
	%	消費税額等
	税率	金額(税抜・税込)
	10%	消費税額等

海の幸山の幸

岩手県一関市上大槻街4-52
TEL0191-26-1737

登録番号:T4-4005-0200-0338

収入
印紙

コクヨ ウケ-1097

申 立 書

令和5年平成クラブ行政視察について、下記は政務活動費としての支出に相違ないことを申し立てます。

記

令和5年10月11日 昼食代（気仙沼いちば寿司）
11,088 円の内 9,000 円

令和6年3月15日

平成クラブ

会長 田畑 正敏



2023年10月12日

領 収 書

⑤

一連No000012
領収No

伊那市議会平成クラブ様

¥8,580-

(但しお食事代として
正に領収致しました)

収入印紙

鮮魚・割烹
代表

富 澤
富澤 政勝

岩手県一関市大町
TEL・FAX (0191) 23

印刷面を内側に折って保管願います

T8810673893233

領 収 証

⑥

No. _____

伊那市議会 平成クラブ様

5 年 10 月 12 日

★ ¥4,480.-

但 送代2700 高速代1080 駐車代700
上記正に領収いたしました 10% 10% 2 = 0 円

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

仙台市宮城野区仙台港北二丁目1番地の2
2525タクシー株式会社
代表取締役 佐藤 恵三美

領 収 証

⑦

No. _____

伊那市議会平成クラブ様

令和5年12月28日

金 額

百万

千

円

¥ 6 6 8 3 2 0

但し、行政視察

10 月 10 日 行先

岩手

税率	税込金額	665,320 円
10%	内消費税	60,483 円
税率	税込金額	円
8%	内消費税	円
非課税/不課税計		3,000 円

内 訳	区分	金 額
現金	0	668,320 円
小切手	1	
振込	2	
その他	3	



収 者 印



TRAVEL LAND
waipalaza
ワイパプラザ

登録番号 T4100001021849

伊那バス観光株式会社

長野県伊那市西町5230 〒390-0101 伊那

TEL 0265-78-4321 FAX 0265-78-4322

議 長	副議長	副 長	次 長	幹 事	記 録
					

令和5年度 会派平成クラブ行政視察報告書

伊那市議会議員 白鳥敏明 様

平成クラブ 田畑正敏 原 一馬
宮原英幸 池上 謙
白鳥敏明 唐木 拓

1 日 程 平成5年10月10日～12日

2 視察場所 石巻市・気仙沼市・一関市

3 視察内容 石巻市 コミュニティを核とした持続可能な地域社会の構築
気仙沼市 震災伝承事業、伝承館視察
一関市 移住定住促進事業

3 視察報告

10月10日 宮城県石巻市行政視察



石巻市議会本会議場にて会派メンバー6人

石巻市行政視察質問内容

コミュニティを核とした持続可能な地域社会の構築

- ① 石巻市が2020年、「SDGs みらい都市」及び「自治体 SDGs モデル事業」に選定された先導的な取り組み内容について。
- ② 短期間での先導的取り組みで成果を出しているのは、市長のリーダーシップによるものか、

又はコンサル等の支援・協力によるものでしょうか。

- ③ グリーンスローモビリティの詳細説明をお聞きしたい。現状の問題点と今後の課題を含めて。
- ④ SDGsを通した石巻市のまちづくりの今後の展望について。
- ⑤ 震災に起因したコミュニティの崩壊がきっかけと聞くが、それまでのコミュニティ維持の課題はどのようなことであったか。
- ⑥ 根底を覆す大きな災害のあと、特に必要を認識した取り組みは何か。



会派代表挨拶をする田畑会長

石巻市関係出席者名簿

石巻市議会	議長	安倍太郎	石巻市役所 SDGs 移住定住推進課	課長補佐	阿部雄大
議会事務局	主査	菊地光大	同	主事	二階堂守朗
議会事務局	主事	小野寺駿			

石巻市の概要

- ① 人 口 135,806人（令和5年3月末現在） 今は減少方向で仙台転出が多い。
- ② 面 積 554.55平方キロメートル
- ③ 世 帯 数 62,161戸 世帯数は増加傾向にある。
- ④ 高齢化率 34.51%（令和5年3月末現在） 65歳以上:46,866人
- ⑤ 位 置 仙台⇄石巻は1時間、東京⇄石巻は3時間、仙台空港⇄石巻は1時間の距離であり、仙台と石巻は、高速道・電車・バスで結ばれており、通勤の範囲内である。
- ⑥ 気 候 石巻は、過ごし易い！ 熱すぎず、寒すぎず、丁度いい気候である。
- ⑦ 産 業 石巻は、水産業が発達！ 東の海は世界三大漁場の一つ「金華山沖」があ

り豊富な海産資源がある。またギネスに登録された 874.57m の港があり、日々新鮮な魚が水揚げされている。特に脂がのった「金華サバ」がブランド魚として有名。水揚げされた魚を加工する水産加工会社も多く「笹かま」などの製品を生み出している。その他もササニシキを中心とする農業や、大規模商業施設もあり商業も盛んである。

石巻市の特徴

- ① 石巻は海産物の他にも、食の宝庫となっている。寿司に相性の良い米のササニシキは全国一の生産量を誇る。他にもパプリカ、トマト、セリといった農作物も豊富に採れている。また北限のお茶の産地、鮎川港は鯨も捕鯨され特産品となっている。
- ② 石巻は自然が豊か！ 海・山・川がどの地域に訪れても近くに感じられる地域であり、牡鹿半島の先には、パノラマビューの御番所公園がある。北上町エリアの北上川から太平洋にかけて広がるヨシ原は、石巻を代表する見事なスポットとなっている。
- ③ 石巻にはアートがある！ 石巻は大規模な芸術祭が開催されており、また複合文化施設「まきあーとテラス」は、博物館・ホール・展示スペースを有しており、ますます文化的活動が促進されている。
- ④ 石巻には漫画がある！ 石ノ森萬画館には、仮面ライダーやサイボーグ 009 などの作品を生み出した石ノ森章太郎の作品を中心に展示され、街中には関連したキャラクターの像やフラッグが並び、年間を通じて漫画を活用したイベントが開かれている。
- ⑤ 石巻にはスポーツがある！ 毎年秋に一大イベント「ツール・ド・東北」が開催され、近年は競技用自転車で街を走る人が増えている。昔から武道も盛んで、スポーツ施設も揃っていて活発に活動している。
- ⑥ 石巻には島がある！ 金華山・田代島・網地島と 3 つの島がある。金華山は島全体が神社の神域となっている。田代島は全国的に有名な猫島。網地島は東北のハワイといわれ、海水浴シーズンに特に賑わう。
- ⑦ 石巻には適度な田舎がある！ 石巻は地方都市であるが、海も山も川もある田舎です。しかし、商業が発達しており大規模商業施設もあるため、利便性は高い場所です。また仙台も近いので都市部への移動も容易です。丁度良い田舎、便利な田舎・・・それが石巻です。

東日本大震災

発生 2011 年 3 月 11 日 14 時 46 分

規模 マグニチュード 9.0 震度 6 強

死者 3,277 人 行方不明者 420 人

国内観測史上最大となる激しい揺れと、その後に沿岸全体に襲来した巨大津波により、多くの人命と住まいや働く場所、道路や港湾・漁港など、多くの財産が失われた。

「これまでの取組み」

☆ 被災者の居住環境の整備

☆ JR 石巻駅周辺の津波復興拠点整備

☆ 半島沿岸部の拠点整備

震災以降、被災者の住まいを始めとした復旧・復興事業を最優先事項として着実に進めて来ている。

「今後の取組み課題」

☆ 震災に起因したコミュニティの崩壊

相談相手がいない方が約2割、心の状態も悪化傾向にある。

☆ 復興公営住宅における高齢者の孤立化

復興公営住宅の8割が独居・2人世帯であり、約半数が高齢者。

☆ 公共交通の利便性の不足

市中心部・半島沿岸部にそれぞれ拠点を整備しているが、半島沿岸部では自宅からバス停留所までの距離が遠いなど、中心部への移動手段が課題となっている。

☆ 未来技術導入の遅れ

全国的に未来技術の活用事例が増えており、石巻においても様々な分野での活用に積極的に取り組み、課題解決を図っていく必要がある。

SDGs 未来都市の取組みの内容について

環境に配慮した新産業の創出と地域雇用の拡大

地元自動車整備工場において、被災し廃車となったハイブリット基幹ユニットを活用した新産業を創出。取り出した基幹ユニットを電動カートへリユース。

豊田通商(株)から地元自動車整備工場への技術支援。

グリーンスローモビリティを活用した協働による新たな移動手段の構築事業

リユースした電気自動車をグリーンスローモビリティとして、新市街地や半島沿岸部における高齢者等の移動手段として活用。

モビリティに地域の共助・未来技術の活用を加えた地域を支える仕組みの導入

地域交通情報アプリケーション(ローカル版 MaaS)の構築。

半島沿岸部の拠点と集落を地域カーシェアリングでネットワーク化。

コミュニケーションロボットによる高齢者支援(外出機会の創出・孤立防止)

学生によるコミュニケーションロボットの製作(IT人材の育成)

地域の経済活動と連動した持続可能な環境施策の実現

災害時にも電気が途切れない新市街地においてグリーンスローモビリティを活用。

太陽光発電を搭載した非接触給電ステーションの設置。

100%自然エネルギーによるグリーンスローモビリティを実現。

経済・社会・環境の三側面の取組みによる相乗効果

SDGs 学習アプリケーションの活用及び SDGs セミナーの開催による市民の環境意識の向上。

SDGs 普及啓発の取組みについて

SDGs の認知度向上

SDGs と聞いても、何をしたらいいのか、何か新しい取組みをしなければいけないのか。

目標を達成するのは無理、社会全体に浸透していない。また気持ちはあるが企業や団体が取組むものではないかななどの意見が多い現状。

職員研修等の実施

幹部職員(部長級)、議員研修、職員研修(令和2年度から3年間で全職員対象)の実施。

SDGs バッジの配布・着用(全職員に貸与)
 SDGs 普及啓発ポスター等の掲示
 SDGs 懸垂幕・記者会見バックボードの設置
 市報「いしのまき」へ SDGs 掲載
 SDGs 出前講座の実施
 市役所庁舎内・電子掲示板への SDGs 掲載
 イオンモール石巻・電子掲示板掲載
 イオンモール石巻 SDGs フェス 2022
 「マンガでわかる石巻・SDGs を学ぶ本」を作成
 SDGs 普及啓発アニメ動画の作成
 いしのまき圏域 SDGs シンポジウムの開催
 私たちの SDGs チャレンジ！ 2022 開催
 石巻市・東松島市・女川町、石巻圏域 2 市 1 町で SDGs 推進宣言
 スーパーマーケット等における食品の「てまえどり」の推進
 市ホームページの SDGs 情報の掲載
 いしのまき圏域 SDGs パートナー制度の創設
 各種印刷物・掲示場へ SDGs アイコン等を追加
 公用車(電気自動車・ハイブリッド自動車)に SDGs ステッカーを貼付
 暮らしの便利帳等各種の冊子に記事掲載
 民間店舗等にパンフレット・ポスター等設置

市民意識調査アンケートの結果

問 「SDGs」という言葉を知っていますか？ 単位：％

選 択 肢	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
① 名前だけは知っている	14.8	18.3	32.6	38.0	?
② 名前も内容も知っている	3.9	6.8	22.6	28.7	?
③ 実際に取り組んでいる	0.4	1.4	4.2	5.7	39.9
合 計	19.1	26.5	59.4	72.4	81.7

令和元年度には約 2 割程度の認知度であったが、現在は 8 割程度の人が認識している。
 また、実際に取り組んでいる人も、0.4％だったが 40％近くの人が取組むようになった。

2030 未来都市石巻

～グリーンスローモビリティと「おたがいさま」で支えあう持続可能なまちづくり～

石巻市視察のまとめ

石巻市は人口減少が最大の課題となっている。若い世代・子育て世代に光を与えることが重要で、バランス良く課題に対応していきたい。住宅支援は 100 万円、子育て支援は 30 万円で、移住定住施策も重要である。ふるさと納税は現在 25 億円、過去最高は 70 億円であった。最大の被災地となった東日本大震災で、たくさんの車が廃車となり、カーシェアリ

ングでネットワーク化を行い、被災地への貸し出しも行っている。またコミュニケーションロボットの先端技術の取組みも進んでいる。ハード面の復興はほぼ100%だが、ソフト面での支援が必要である。現在の生活全てがSDGsに繋がっている。今後も認知度を上げていきたい。SDGsは、市長のリーダーシップで取り組んできた。

気仙沼市視察報告書

- 1 日 時 令和5年10月11日（水）
- 2 視 察 先 気仙沼市
対応者 総務部危機管理課鈴木課長補佐 深川議会事務局主査
東日本大震災遺構・伝承館 芳賀館長
- 3 視察概要 10月11日 9時30分～11時30分 気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館
- 4 所 感

気仙沼市の東日本大震災遺構・伝承館を訪問しました。気仙沼市といえば東日本大震災当時、テレビのニュースから津波の影響で家を流された映像で被害を見た記憶が残っており訪問に興味がありました。

訪れた伝承館は、元々、高校があった場所で、4階まで津波の影響を受けましたが、生徒は避難して全員無事であり、学校に残っていた職員も屋上へ逃げて人的被害はありませんでした。3階の教室には流されてきた車が、そのまま残っている、残している、当時の状況が分かる場所です。

まずは、伝承館の研修室にて市の危機管理課の鈴木課長補佐から「震災伝承事業について」「防災に対する取り組みについて」の説明を受けました。当日の震災の様子を写真や動画を使って説明いただき、津波に対して人間は無力なのだとすることを改めて認識させられました。亡くなられた方も千人以上であり、影響を受けた事業所も80%に及んだそうです。震災直後の避難生活、状況などの状況も伺いました。停電の中、避難所の体育館では、ジェットヒーターは役に立たず使えず、電気を使わない灯油ストーブが唯一暖を取る手段だったようです。東京都からの消防の援助や自衛隊の出動から始まり、多くのボランティアが協力して復旧に携わった様子を生々とお聞きできました。伊那市からの援助も役立ったとお伺いしました。今後の対策として「海と生きる」という計画を策定して津波死ゼロのまちづくりを目指すようです。ハード面の復興をひと段落したようで少し安心しましたが、これから未来の世代へ語り続けることは、終わることがないのだと教わりました。

説明を受けた後、伝承館の見学をしました。震災当日の住民が撮影した津波の様子を見て、芳賀館長からの丁寧な説明を受けながら、被災した当時のままの校舎を見て回りました。現在は、地元の高校生が中学生に対して、伝承館を案内し、語り継ぐ取り組みをしているそうです。当時のままの校舎は、とてもインパクトがあり、見学した私も、子どもたちを連れて行き津波の影響の大きさを伝えないといけないと感じました。

一関市視察報告書

- 1 日 時 令和5年10月12日(木)、午前9時半～11時半、
- 2 視 察 先 岩手県一関市
対 応 者 市議会 勝浦伸行議長、熊谷事務局
まちづくり推進部 千葉次長(兼交流推進課長)、工藤主事
- 3 視察概要 移住定住促進事業について
- 4 背景と現状・課題・所感

【背景】東北自動車道や東北新幹線が通り仙台・東京が近くなったためか、人口減少が激しく、2015年の約12万人が2045年には約7.4万人(△約4.6万人)との予測。年少人口と生産年齢人口も減少し続ける見込みである。

【現状】①空家バンク運営・・・平成25年度から行っており、宅建業者へ仲介している。累計登録数284件、成約数83件。現登録物件約60件。

②移定住等への補助金などの支援・・・住宅取得支援(例：制度見直し後、40歳未満新築50万、施策による移住者81世帯207人(R4年度))、空家バンク登録目的住宅改修補助上限20万(経費の1/2)、移住者相談等支援(相談等で市訪問の交通費等)、移住者家賃補助(市内各地域の人口減少率に応じ支払い済み家賃の1/2～1/10を助成、上限12か月分)等。

③移住相談・・・オンライン、セミナー、暮らし体験ツアー等受入体制重要。

④移定住イベントへの出店/開催・・・県主催、周辺関係4市町合同開催等

⑤専用サイト「あばいん一関」の運営・・・移定住関連情報の掲載等。

⑥いちのせきファンクラブ事業・・・会費で選択特典、受付はあばいんサイト。

【課題】①各自治体が横並び施策を採っているので「人が人を呼ぶ」仕組みが重要。

/所管】②オンラインと対面型とで相談者との距離を近くにする工夫必要。

③移住者ありきでなく「関係人口創出」の視点必要(ふるさと納税者も関係者に。exa.ハミダシ農産物の全国子ども食堂支援送付経費返礼は好感。)

④移定住に関わる地域おこし協力隊の募集で期待は大きい。

⑤婚活では女性出席者が少ないが、相談・出会い機会作る活動は継続する。

⑥大きな工場もなく若者が集まらない現状があり、市長自ら台湾・東南アジアなどへ出かけ外国人労働力確保への動きも進めている。外国人市民等支援(労働力・多文化共生、国籍不問)事業で市を選んでもらう活動などは注目できる。